

住民と大学との協働による鯖街道熊川宿活性化モデル調査

若狭熊川宿まちづくり特別委員会

関東学院大学昌子研究室 ○斎藤 俊幸

福井県若狭町企画情報課 山口 勉

1. 活動方針・目的

次期熊川宿まちづくりプランの構築を大学との協働により意見交換しながら創り込んでいき、熊川宿における「まちなか研究所」を提案。

2. 活動内容

熊川宿まちづくり特別委員会の新しいまちづくりプラン策定の中に、関東大学の学生の町歩きアンケートや空き家実態・活用調査等を意見や提案として活用する。

また、「まちなか研究所」を今後の大学生受け入れの場、地域コミュニティ醸成の場として設立を目指していくもの。

3. 今後の課題等

熊川宿は通称「鯖街道」といわれた若狭街道の宿場町で、若狭と京都間の物流輸送の結節点として栄えた。集落は上の町、中の町、下の町の3地区から構成され、中の町には旅籠、運送業者、問屋等が軒を連ね荷継で賑わった。本宿は宿場町の集落形態を良く留めたまま現在にいたっており、その歴史的町並みの価値が注目されるようになり、平成8年に文部科学省の重要伝統的建造物群保存地区に選定された。

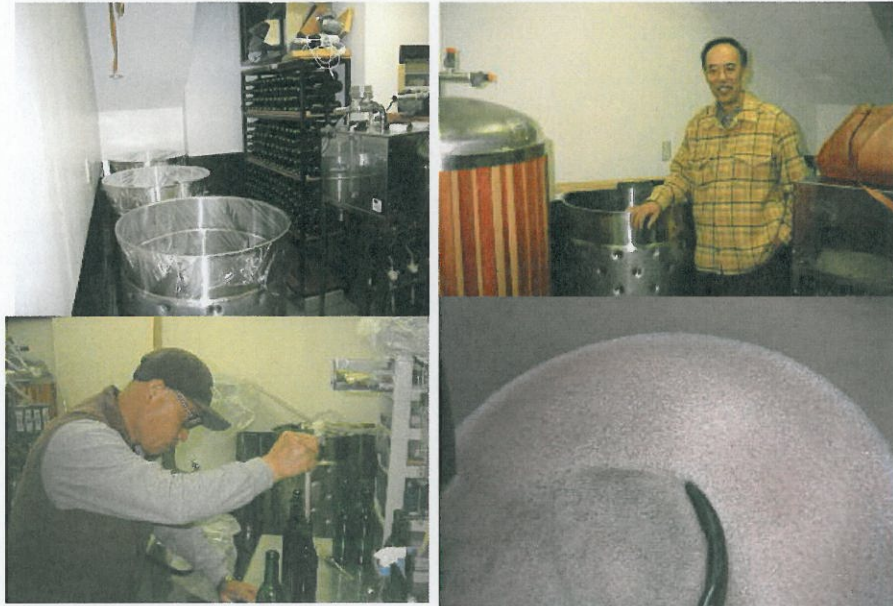
若狭町では人材育成を図ることを目的に農業の「かみなか農楽舎」、ものづくりの「ものづくり美学舎」を進めてきた。現在行っている都市再生モデル調査事業では、熊川宿を舞台に大学と住民との協働によるツーリズムや食をテーマにした人材育成プログラムを実施する。今後、熊川宿のポテンシャルを活用した自立的、継続的な人材育成の拠点の運営を図ることを目指し、都市再生のための活性化モデルを検討していくものである。

住民と大学との協働による鯖街道熊川宿活性化モデル調査 「誰が重要伝統的建物保存群を守るのか」

若狭熊川宿まちづくり特別委員会
関東学院大学昌子研究室



追浜こみゆに亭～「商店街ワイナリー」 (神奈川県横須賀市:協同組合追浜商盛会)



まちなか研究室「青研」(熊本県荒尾市) 産学住協働の起業創造の舞台、商店街再生拠点 商店街有志5人で企業組合を設立運営



商店街ワイナリー



農協倉庫を再活用 タイラギ、あさり、つけあみが売りの まちなか研究室「ありあけの里」



駅前商店街の空き店舗活用 まちなか研究室「にんじん畑」 (農産市研究会、梅酒・惣菜加工)



荒尾ブランドの芋焼酎「小袋」 (荒尾産芋焼酎を育てる会)

「小袋」は、この地域の産物である芋焼酎を100%使用した本格芋焼酎「小袋」が誕生しました。

芋焼酎は、芋を蒸して酒粕と混ぜ、発酵・蒸留して造ります。芋の産地である荒尾市と、酒造りの技術がある熊本県荒尾市を結び、芋焼酎の産地として、荒尾産芋焼酎を育てる会が誕生しました。

熊本県荒尾市地域再生プロジェクト商品



荒尾乃葡萄酒

(ワイン研究会:企業組合中央青空企画)

ARAONO BUDAUSYU

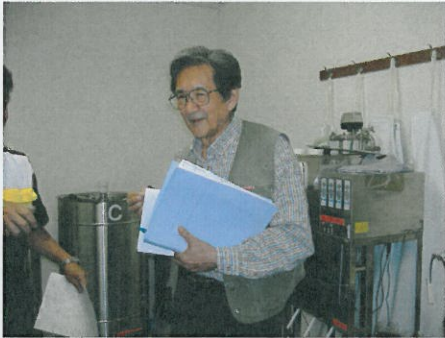

荒尾乃葡萄酒

AOZORA WINERY

荒尾市を元気にする為に
中央商店街の有識5人が
ワイン醸造を始めました
商品名は「荒尾乃葡萄酒」
是非一度ご賞味ください

熊本県荒尾市地域再生プロジェクト商品

荒尾の商店街でワインができました。

焙煎コーヒー

(フェアトレード研究会:株式会社珈琲の木)

荒尾限定 自家焙煎珈琲豆
浜ちゃんこーひー

自家製の焙煎機で煎った
自慢の珈琲です。
お客様のお好みの味に合わせて
オーダーメイド致します。



熊本県荒尾市地域再生プロジェクト商品

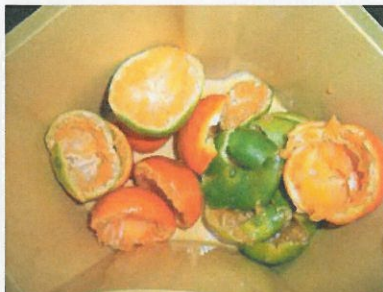
荒尾限定
自家焙煎珈琲豆




みかんジュース (コミュニティボトラー)



熊本県荒尾市地域再生プロジェクト商品



焼梨を活用した酢健康ドリンク (コミュニティボトラー)



熊本県荒尾市地域再生プロジェクト商品



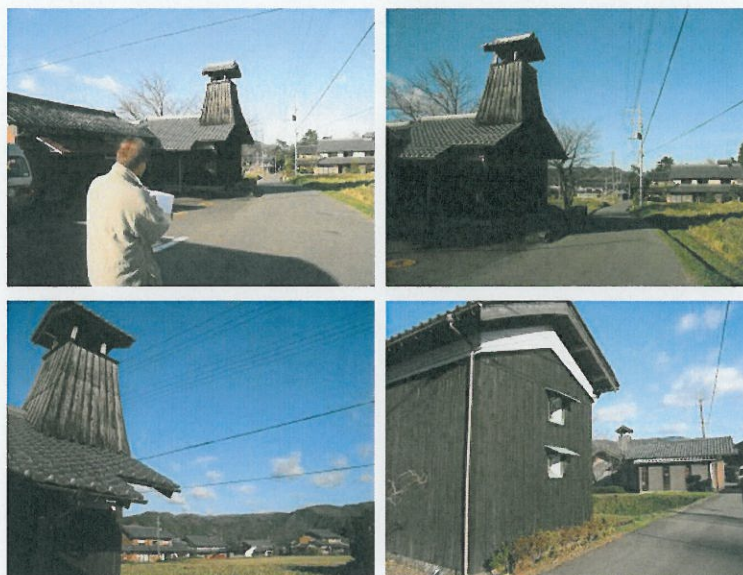
若狭見方五湖



瓜割の名水



鯖街道三宅の火の見櫓



鯖街道熊川宿



逸見勘兵衛家で調査開始



まちづくり委員会への参加



まち歩き、空家調査



熊川おどりに参加



いっぶく時代村に参加



全国都市再生モデル調査講演会



熊川小学校訪問



住民学生ワークショップ



大学連携シンポジウム

(福井大学、関東学院大学、立命館大学、大阪人間科学大学、金沢大学)

全国都市再生モデル調査事業
シンポジウム
～熊川における大学連携の可能性～

平成19年
とき **1.27** 土
午後2時～

ところ **熊川児童館**
(熊川町熊川)
入場無料

本会に協賛の大学等としてお見えの皆様、
本会及び熊川町で実施される調査事業の推進に尽力していただき、
本市の活性化や地域再生に貢献していただいております。ご来場ありがとうございます。
また、熊川町では、熊川宿の活性化を図るため、熊川町民と連携して、
熊川宿のまちづくりを進めてまいります。本会が調査事業を通じて、熊川宿のまちづくりを推進してまいります。

プログラム

- あいさつ 伊藤 浩 京都府立総合政策学院
- 基調講演 片岡 浩一 立命館大学
- パネルディスカッション
テーマ：熊川宿のまちづくりと大学の連携の可能性
- コーディネーター 藤井 隆夫 福井大学
- パネラー
藤井 隆夫 立命館大学
- # 藤井 隆夫 立命館大学
- # 藤井 隆夫 立命館大学

主催：熊川町
協賛：熊川町民会
後援：熊川町、熊川町民会